

令和3年度 指定管理者運営評価シート

所管課	青少年育成課
-----	--------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立山東自然の家
所在地	朝来市山東町栗鹿2179番地
施設概要	敷地面積：メイン施設周辺 39,059㎡ スポーツ広場等 13,098㎡ (朝来市所有地) 施設構造：鉄筋コンクリート造り 延べ床面積：5,973㎡ 屋内施設：宿泊室(12人用18室・6人用4室)、リーダー室(4人用4室)、引率責任者室(2人用2室)、視聴覚室(定員100人)、創作活動室(定員60人)、研修室(定員60人)、会議室(定員18人)、カウンセリングルーム、天体観測室、体育室(542㎡)、食堂(234席)、大浴室(25人用2室)、小浴室(家庭浴室程度)、談話コーナー、事務室、医務室、管理人室 屋外施設：つどいの広場、テントサイト(8人用30張)、野外炊事場(50人用5棟)、キャンプファイヤー場等
施設の設置目的	小・中学校の児童・生徒等青少年が、一定期間学校や家庭を離れて豊かな自然環境の中での集団・宿泊生活や野外活動を行うことにより、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	一般社団法人 山東自然の家	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	朝来市山東町栗鹿2038番地 1		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 3 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>人員体制(令和3年3月時点)：代表理事1名、(管理事務所)所長1名、管理員5名、看護師2名、清掃員3名、農園作業員1名、(食堂運営部)事務員1名、事務兼調理員1名、調理員9名</p> <p>業務委託実施状況：宿日直業務、定期清掃業務、害虫駆除業務、昇降機等設備保守点検業務、消防設備点検業務、遊具点検業務</p>
②施設の事業・運営関係	<p>令和2年度施設利用状況 合計：利用件数62件 延べ利用人数2,371人 (うち西宮市市民・団体) 学校：9件 延べ904人 団体：3件 延べ261人 家族：26件 延べ225人 その他：0件 延べ0人</p> <p>指定管理者による自主事業は10事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全事業中止。 4月1日～6月1日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休所。</p> <p>労働実態調査の結果：問題なし</p> <p>調査結果後の指示事項：特になし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：自然学校の実施に際して、市内小学校から希望が寄せられている防犯カメラの設置を検討する。野外活動や自然体験等に関する知識のほか、アナフィラキシーやアレルギー等に対する従業員向けの研修を実施し、施設従業員の資質の向上と人材育成を図る。</p> <p>取組結果：利用者の安全を確保するため、施設出入口や施設内各所を映す防犯カメラを設置した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、トイレの照明や水栓をセンサー感知式にする工事を行った。その他、近隣に所在する同種の施設を訪問し、感染症対策をはじめ、野外活動プログラムや食堂の食中毒対策などの情報収集を行った。</p> <p>今後の改善点：食物アレルギーを持つ児童が増えている現状を踏まえ、事故を防ぎ、より確実にアレルギー除去食などの対応が行えるよう、対応手順について再検討する。新型コロナウイルス感染症拡大の予防策について、随時最新の情報を入手し、必要な対策を行う。</p>

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
①	利用件数	件	245	213	195	62	88
②	延べ利用人数	人	34,823	32,055	28,051	2,371	9,850
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	自然学校を実施（施設利用又は出張プログラム利用）した小学校に対してアンケートの回答を依頼したもの。
②利用者アンケート等の結果	総合評価：大変満足84% 満足12% 良い0% やや良い0% 不満0% 無回答4%
③結果からの改善点など	利用者アンケートの結果は次年度以降の事業展開の参考としているほか、サービス向上などの従業員研修に反映させ、業務改善に繋げている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	営利企業でないため実施していない。
②評価結果を受けての指示事項	

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(年度協定額)
指定管理料	84,013	84,015	85,571	81,226	85,571
うち光熱水費	(9,089)	(8,747)	(8,331)	(4,931)	(10,500)
うち修繕料	(8,557)	(7,612)	(2,896)	(6,646)	(2,914)
うち備品費	(93)	(93)	(1,243)	(4,568)	(200)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(予算)
使用料	14,603	13,877	11,893	849	16,000
光熱水費等使用者負担金収入	64	54	56	31	54
合計	14,667	13,931	11,949	880	16,054
補足説明	光熱水費等使用者負担金収入内訳(令和2年度決算):光熱水費使用者負担金8千円、行政財産目的外使用料17千円、公衆電話取扱委託料1千円。自動販売機販売取扱料4千円(平成29年度より徴収)。※端数切捨のため合計値と一致しない。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	毎月の文書による定例報告及び年2回行った現地調査により、適切に施設の維持管理運営業務が履行されていることを確認した。(現地調査：R2.11.24、R3.2.17) 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、市内・市外ともに大幅な利用者減となったが、指定管理者は、次年度以降の運営に備え、類似施設からの情報収集や研修へ職員を派遣するなどして、安心して利用してもらうための施設内のコロナ対策の徹底や新しい活動プログラムの開発、活動用具の更新などを積極的に行っていた。 アンケートは、自然学校を日帰り又は指定管理者による出張サービスにより実施した学校から徴取し、概ね好評であった。
②指摘事項	自然学校の受け入れについて、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、柔軟に対応していくこと。